



私たちは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

2022年6月30日  
農林中央金庫  
農中信託銀行株式会社

## 三菱倉庫株式会社とのグリーンローンの契約締結について

農林中央金庫（代表理事理事長：奥和登）と、三菱倉庫株式会社（取締役社長：藤倉正夫、以下「三菱倉庫」）は、このたび株式会社三菱 UFJ 銀行をアレンジャー、農中信託銀行株式会社をコ・アレンジャーとして、グリーンビルディング（グランフロント大阪）の共有持分取得を資金使途とした「グリーンローン」によるシンジケーション方式のタームローン契約を締結しました。

グリーンローンは、環境改善効果のある事業に必要な資金供給と、その事業の環境改善効果を評価することで、社会の持続可能性向上に向けた取組みを促進するものです。

三菱倉庫グループは、ESG経営／SDGsへの取組みを重要な経営課題の一つと位置付け、2021年4月30日に公表した「ESG経営／SDGs対応に向けた取組みについて」をもとに、物流、不動産という社会基盤を担う事業を通じて、SDGsの精神である持続可能な社会づくりに貢献する取組みを進めています。本年3月25日に公表した「経営計画[2022-2024]」にもとづき、環境に配慮した取組み、先端技術の導入等をさらに推進し、今後もより質の高い取組みを進めていく方針です。

尚、本資金使途における設備資金は、株式会社格付投資情報センターより、第三者評価を取得しており、「グリーンローン原則」および「環境省グリーンローン及びサステナビリティ・リンク・ローンガイドライン」の「グリーンローンに期待される事項」に適合していることを確認しております。

農林中央金庫は、2019年よりサステナブル経営をスタートさせるなか、2021年4月にグリーンローン原則等に準拠した資金使途限定の ESG ローン商品を創設しており、本件ローンによる資金供給を通じて、環境負荷の低減に貢献していくことを目指します。引き続き、投融資を通じて環境・社会問題の解決に貢献し、SDGsの実現をはじめとするサステナブル経営を推進してまいります。

### 【本件に関するお問い合わせ先】

農林中央金庫	企画管理部	広報財務 IR 班	03-6362-7172
農中信託銀行	営業開発部		03-5281-1337

【本ローンの概要】

実行日	2022年6月30日
アレンジャー	株式会社三菱 UFJ 銀行
コ・アレンジャー	農中信託銀行株式会社
組成金額	80 億円
資金使途	グリーンビルディングの共有持分取得資金 (2021年4月1日に取得した際に要した資金のリファイナンス)
対象物件	グランフロント大阪（大阪府大阪市北区大深町3、4）
貸出人（五十音順）	愛知県信用農業協同組合連合会、株式会社池田泉州銀行、神奈川県信用農業協同組合連合会、埼玉県信用農業協同組合連合会、株式会社静岡銀行、株式会社常陽銀行、株式会社千葉銀行、東京都信用農業協同組合連合会、農林中央金庫、株式会社八十二銀行、株式会社百五銀行、株式会社百十四銀行、兵庫県信用農業協同組合連合会、福岡県信用農業協同組合連合会、株式会社三菱 UFJ 銀行

以上